

春日市下水道経営戦略(中間見直し)(案)に係るパブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメント開催概要

対 象 者	春日市に居住、または通勤・通学する人
期 間	令和4年1月17日(月)～1月31日(月)
公表場所	下水道課(市役所3階)、春日市ウェブサイト
提出方法	郵便、FAX、Eメールのいずれかで送るか、直接窓口提出する
公表資料	春日市下水道事業経営戦略中間見直し(案)
意 見	4件

2. 経営戦略に反映させた意見の概要

ページ	意見の概要	春日市の考え
p.13	①紙ベースの道路・上下水道台帳を、次代・次次代へつなぐ価値あるデジタル化(3D データ)に変換する。・・・デジタルネイティブ世代(Z世代)が受け取れる価値ある情報へ。 拡張現実「デジタルツイン」: iPhone Pro LiDAR センサー+3D CAD	➤ 「①今後の投資についての考え方・検討状況」のうち、「その他の取組」において、下水道台帳の電子化等について追加しました。

3. 経営戦略を進める上で参考にする意見の概要

ページ	意見の概要	春日市の考え
—	① 経営戦略には、人と時間と資金の長期的投資が必要です。 先ずは、狭小範囲のプロトタイプで検証されることを推奨します。	➤ 新技術等の採用の際には、可能な業務の範囲、費用対効果などについて、長期的視点に立ち検討していきます。

—	<p>② 基礎自治体の資産は、多くの雇用を創出することができる。 その2 デジタルツインでスタートアップ：下水道普及率 100%が強み、三方よし。 コンセッション方式の運用で雇用創出：コンパクトシティの下水道事業で訓練する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RPA(Robotic Process Automation)の普及により、ホワイトカラーの仕事が激減し、女性求職者が増加すると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ デジタルツインについては、下水道台帳の電子化等と併せて、検討していきます。 ➤ コンセッション方式の運用については「広域化・共同化・最適化に関する事項(p13)」の中で、併せて検討していきます。 ➤ RPAの下水道事業への活用については、可能な業務の範囲、費用対効果などについて、検討していきます。 ➤ 雇用の創出や女性求職者の増加については、春日市全体として取り組むべき課題として、関係所管に意見を共有しております。
---	---	--

3. 他所管で管理している業務に対する意見及び春日市全体として検討する意見の概要

ページ	意見の概要	春日市の考え
—	<p>①基礎自治体の資産は、多くの雇用を創出することができる。 その1 ・市民協働の視点から、35行政区の住民の主体的取り組みとして、既存の雨水側溝の維持管理を容認し、ステークホルダー(利害関係者として)のメリットを提示する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 雨水側溝の維持管理について、管理者に意見を共有しております。